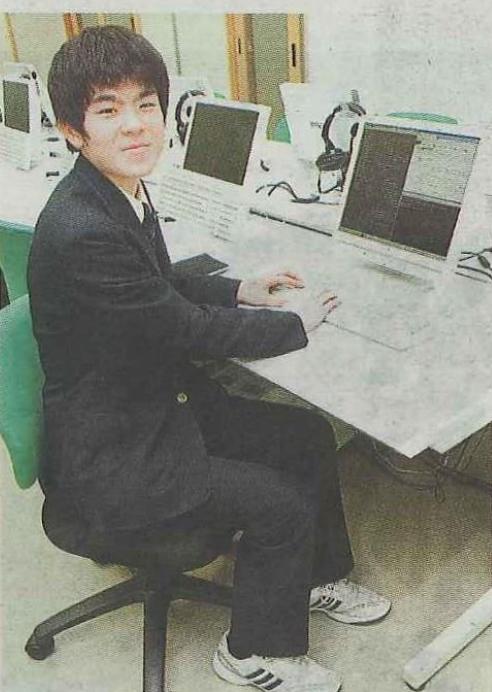


2016年2月11日付 市民タイムス「日本情報オリンピック出場」

松本市埋橋2の松本秀峰中等教育学校の4年生・水橋大瑠君(16)=安曇野市穂高有明=が13、14日に茨城県つくば市のつくば国際会議場で開かれる「第15回日本情報オリンピック」に初出場する。高校2年生以下の選手がパソコンで文章問題を解く計算手順の正確さを競う大会で、水橋君は3回目の挑戦で全国約1000人が挑んだ予選を勝ち抜き、本選出場者78人の1人となつた。「上位入賞を目指す」と意気込む。(小野原裕一)

# 情報五輪 日本代表目指す



日本情報オリンピックに出場する水橋君

## 13、14日つくばで全国本選

情報オリンピックは、NPO法人・日本情報オリンピック委員会が主催する。文章問題を解く計算手順「アルゴリズム」を導き出すのが課題

水橋君は、同校1年生の夏休みに学校で開かれたプログラミング学ぶ講座に参加

し、情報処理に興味を持つた。空き缶を積み上げる腕の形をした機械「アーム」を作して、自分のプログラムに基づき、モーターやセンサーが自律して動くことに面白さを感じたという。

本選では、委員会が指定したパソコンやハードディスクなどを使用し、4時間で5題に取り組む。水橋君は「過去に出題された問題を参考に、早く正確に解ける公式を導きたい」と意気込んでいる。

本選の上位20人が東京都で開かれる春合宿に招待され、日本代表選手4人が選ばれる。代表選手は今年の夏にロシアで開かれる国際情報オリンピックに出場する。